

タイトル		歩行をアシストする，パーソナルモビリティビークル(PMV)		
分野	キーワード	①歩行アシスト	②	
ものづくり				
研究者氏名:高橋 良至	[お問い合わせ先]			
(所属:ライフデザイン学部	TEL:			
人間環境デザイン学科)	メールアドレス:y-takahashi@toyo.jp			

【概要】

路面を蹴って進む、近距離の移動をアシストする新しい移動ツール。

【研究内容】


短時間・短距離であれば歩行可能な人が、より長い時間や距離を自ら体を動かして移動し、社会と関わり合いを持つことができれば、健康の維持や生きがいを持ったハリのある暮らしに繋がると考えられる。

そこで、近距離移動の支援を目的とし、可能な限り要介護状態とならないようにする“予防介護”に貢献する、パーソナリティモビリティビークル(PMV)を提案する。

本研究で開発したPMVは、路面の蹴り出しにより前進するとき、車輪の回転をセンサで検出し、速度が緩やかに低下するようモータで滑走をアシストすることで、単に蹴りだすよりも長い距離を滑走することができる移動ツールである。

簡単な操作で折りたたむことができ、バスや電車等の公共交通機関に持ち込み移動することで、移動範囲を拡大することも可能であるとする。

【実用化・活用が見込まれる分野・対象業種等】
【関連特許】(特許名称・出願番号等)

出願準備中